

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

〔設置者の名称〕 学校法人英智学園

〔代表者の役職〕 理事長 〔代表者の氏名〕 中村隆

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	専門学校日本デザイナー芸術学院
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校 <u>専門学校</u>)
大学等の所在地	宮城県仙台市若林区新寺三丁目 2 番 1 号
学長又は校長の氏名	校長 村上克巳
設置者の名称	学校法人 英智学園
設置者の主たる事務所の所在地	宮城県仙台市若林区新寺三丁目 2 番 1 号
設置者の代表者の氏名	理事長 中村隆
申請書を公表する予定のホームページアドレス	https://nichide.ac.jp

大学等における修学の支援に関する法律(以下「大学等修学支援法」という。)第 7 条第 1 項の確認を申請します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点(☑)を付けて下さい。

- この申請書(添付書類を含む。)の記載内容は、事実と相違ありません。
- 確認を受けた大学等は、大学等修学支援法に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第 7 条第 2 項第 3 号及び第 4 号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	総務担当・及川	022-299-1641	oikawa@nichide.ac.jp
第2号の1	教務部長・丹野	022-299-1641	tanno@nichide.ac.jp
第2号の2	総務担当・及川	022-299-1641	oikawa@nichide.ac.jp
第2号の3	教務部長・丹野	022-299-1641	tanno@nichide.ac.jp
第2号の4	総務担当・及川	022-299-1641	oikawa@nichide.ac.jp

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点(☑)を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事(役員)名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校名	専門学校日本デザイナー芸術学院
設置者名	学校法人 英智学園

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	186,642,444 円	171,198,168 円	15,444,276 円
申請2年度前の決算	163,903,567 円	156,151,325 円	7,752,242 円
申請3年度前の決算	185,898,586 円	265,019,447 円	-79,120,861 円

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	18,692,489 円	366,744,637 円	-348,052,148 円

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率 (F)/(E)
今年度(申請年度)	240 人	235 人	98%
前年度	240 人	200 人	83%
前々年度	240 人	176 人	73%

(IIの補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	資産の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	負債の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円
		円
		円

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー芸術学院
設置者名	学校法人 英智学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数 又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化教養 専門課程	デザイン芸術学科マンガ科 デザイン芸術学科コミックイラスト科 デザイン芸術学科ゲームイラスト科		1380 時間 780 時間 840 時間	160 時間	
	デザイン芸術学科イラストレーション科 デザイン芸術学科アニメーション科 デザイン芸術学科ライトノベル科		1050 時間 840 時間 1560 時間	160 時間	
	デザイン芸術学科グラフィックデザイン科 デザイン芸術学科アプリケーションデザイン科		1320 時間 1560 時間	160 時間	
	デザイン芸術学科写真映像科 デザイン芸術学科雑貨アクセサリ科		1560 時間 720 時間	160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ (<https://nichide.ac.jp/public/>) にて公表

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー芸術学院
設置者名	学校法人 英智学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページ(https://nichide.ac.jp/public/)にて公表

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	代表取締役会長	2018年4月1 日から2020年 3月31日まで	法人への経営指導
非常勤	職業・人材開発営業部 部長	2018年4月1 日から2020年 3月31日まで	学生・卒業生への就 職指導
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校日本デザイナー芸術学院デザイン芸術学科
設置者名	学校法人 英智学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画(シラバス)は、それぞれの科を担当する教職員によるカリキュラム検討委員会で作成している。 ・授業計画は1月から3月の間に作成し、4月の公表を予定している。 	
授業計画書の公表方法	ホームページ (https://nichide.ac.jp/public/)
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
全ての科目において60点以上の成績で、授業回数の3分の2以上の出席と認められる者に対して履修認定する。	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績の評価は100点満点で60点以上を合格とする。 評価方法は、課題評価6割/出席状況2割/平常点2割とする。 (英会話/イベント校外実習/キャリアアップガイダンスは出席状況5割/平常点5割とする)</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>シラバスに記載 (https://nichide.ac.jp/public/)</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 全ての履修科目において60点以上の成績で、授業回数の3分の2以上の出席と認められる者/学費の未納がない者/卒業作品審査会において合格の判定を受け、卒業制作展に作品の展示を許可された者に対して卒業を認める。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページ (https://nichide.ac.jp/public/)</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー芸術学院
設置者名	学校法人 英智学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://nichide.ac.jp/public/ にて公開
収支計算書又は損益計算書	https://nichide.ac.jp/public/ にて公開
財産目録	https://nichide.ac.jp/public/ にて公開
事業報告書	https://nichide.ac.jp/public/ にて公開
監事による監査報告（書）	https://nichide.ac.jp/public/ にて公開

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養	デザイン芸術学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位 数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,100 単位時間／単位	660 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位	20,340 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位
		21,000 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人		235人	1人	10人	38人	48人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）キャリアアップガイダンスとアプリケーションデザイン科の英会話以外の授業は実習授業となり、イラスト・マンガやポスターなどを課題として制作します。1週間に90分の授業が15回、前期13週／後期17週の授業時間となります。
成績評価の基準・方法
（概要）全ての科目において60点以上の成績で、授業回数の3分の2以上の出席と認められる者に対して履修認定する。
卒業・進級の認定基準
（概要）全ての履修科目において60点以上の成績で、授業回数の3分の2以上の出席と認められる者／学費の未納がない者／卒業作品審査会において合格の判定を受け、卒業制作展に作品の展示を許可された者に対して卒業を認める。
学修支援等
（概要）放課後の20時まで教室開放をしており、各学生が自習が出来るような環境を整えている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
70人 (100%)	1人 (1%)	57人 (82%)	12人 (17%)
(主な就職、業界等) 広告制作業界、ゲーム制作業界、アニメーション制作業界、写真撮影業界、事務・販売・オペレーション・製造等一般企業			
(就職指導内容) 進路指導担当と担任が、就職志望と作家志望それぞれに分けて進路指導を行っている。連携の就職転職支援会社のサポートを受け、求人の紹介などを行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 色彩検定			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
200人	27人	13.5%
(中途退学の主な理由) ・学校外のトラブル(人間関係)で精神的に外出する事が出来なくなった為 ・人が怖く、通学や授業を受けることが出来なくなった為 ・授業についていけなくなり、絵を描く気持ちが無くなってしまった為 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・連絡がなく3日連続で休んだ場合は本人や保護者に連絡を取り、面談を行っている ・教員・職員が研修や勉強会に参加し、学生と信頼を築ける方法を学んでいる		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
デザイン 芸術学科	120,000 円	640,000 円	200,000 円	施設整備費
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://nichide.ac.jp/public/ にて公開		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者として専攻分野の卒業生就職先企業、関係団体の関係者及び卒業生による学校関係者評価委員会を設置し、校長主体で行った「自己評価」の結果を評価し、その評価結果を次年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
2020年度から評価を確実に実施する	2年を予定	教育関係者
ために委員の選任を行う	2年を予定	業界関係者
	2年を予定	卒業生代表
	2年を予定	地域住民代表
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 2020年度から評価を確実に実施・公表する		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://nichide.ac.jp/
--